



# 令和 7(2025)年度 施政方針

☎総務課 TEL21-2330 FAX22-5904

## はじめに

### 全力で問題、課題解決に 当たる

令和 7 (2025) 年度当初予算をご審議いただくに当たり、柏崎市民の皆さま、市民の代表たる柏崎市議会の皆さまに施政方針を申し述べます。

いったいこの国はどのような国なのだろうか。普通に仕事をしていらっしゃるドライバーを道路の穴に落としてしまう。当初会話が可能であったその方を関係者のご努力むなしく、結果救助することができない。

今年も拉致問題の完全解決を求め首相官邸に伺いました。蓮池薫さんの講演を聞いた北鯖石小学校6年生「たいよう学年」の子どもたちが書いた手紙を林内閣官房長官兼拉致問題担当大臣に手渡し、横田めぐみさんのお母さま、早紀江さんのコメントを引用、紹介いたしました。

横田さんの言葉は「ひどい人生だった、けれども私はめぐみが帰ってくるまで最善を尽くす」というものです。

在日アメリカ合衆国大使館にも伺い、トランプ大統領への書簡をお届けし、米寿という言葉の意味を伝えました。その米寿を過ぎた「おかあさん」が発する悲痛な言葉、「It has been a terrible life. ひどい人生だった」を伝えました。大使館一等書記官、政治部職員は真剣なまなざしを私に返しました。

先日、同じく拉致被害者有本恵子さんのお父さま、有本明弘さんが亡くなりました。横田さんの「いよいよ一人になってしまった」という言葉が新聞各紙に掲載されました。私たち国民一人一人が重くかみしめなければなりません。

2月、ソフィアセンターで「柏崎の花—Spring Collection 2025」を開催し、多くの方からご来場いただきました。ありがとうございました。その中の女性数人から、「フォンジエのスーパーが無くなって困っている。駅の南側まで歩いて行っている」「地震で駅前公園の脇のエレベーターが止まったとき、買い物をしたレジ袋を両手に階段の途中で休んでいるおばあちゃんがいた」というお話を伺いました。もちろん、スーパーが無いのは街なかばかりではありません。しかし、これもまた悲痛な言葉として私は捉えました。

夕方や夜、市民の皆さんが食事、お酒を楽しみ、帰ろうとするとタクシーや代行がない。出張に来られたお客さまが駅前でタクシーを待つ姿。身近な、切実なお声です。人手・人材不足。

市民の皆さんが本当に困っていらっしゃる。全力で問題、課題解決に当たります。

 令和 7 (2025) 年度の事業内容は、4～5ページをご覧ください。

## むすび

### 「保守、そして進取、 NEXT」に挑戦

8年間、全力で市政に当たらせていただきました。百億円単位の投資を新たに柏崎に導き、固定資産税を確保し、新たな税制構築を行い、堅実な財政運営を心掛けてまいりました。量より質、全国の地方自治体に先んずる市政を市民の皆さま、議会のご理解、市職員の協力のもと進めてまいりました。しかし、まだまだ私には至らないところがたくさんあります。ご批判、お叱りも頂戴しました。

日本は今、新潟県は今、柏崎は今。人口 7 万 6 千人の柏崎は、人口 209 万人の新潟県、人口 1 億 2 千万人の日本、人口 81 億人の世界と良くも悪しくもつながっています。

数年前から「不確実な時代」と申し上げています。30 年以上前から「気候変動・環境問題への対応」を申し上げます。柏崎市はこれらの問題を解決するべく、先頭に立ちます。歴史、伝統、柏崎が歩んできた道に誇りを抱き、「保守、そして進取、NEXT」挑戦いたします。

柏崎市民の皆さま、市民の代表たる柏崎市議会の皆さまのご理解とお力添えを心よりお願い申し上げます。施政方針といたします。

施政方針の全文▶



# 令和7(2025)年度 予算 がスタート!

※端数処理の関係で計算結果に相違があります。

財政管理課 TEL21-2364 FAX22-5903

## 一般会計予算

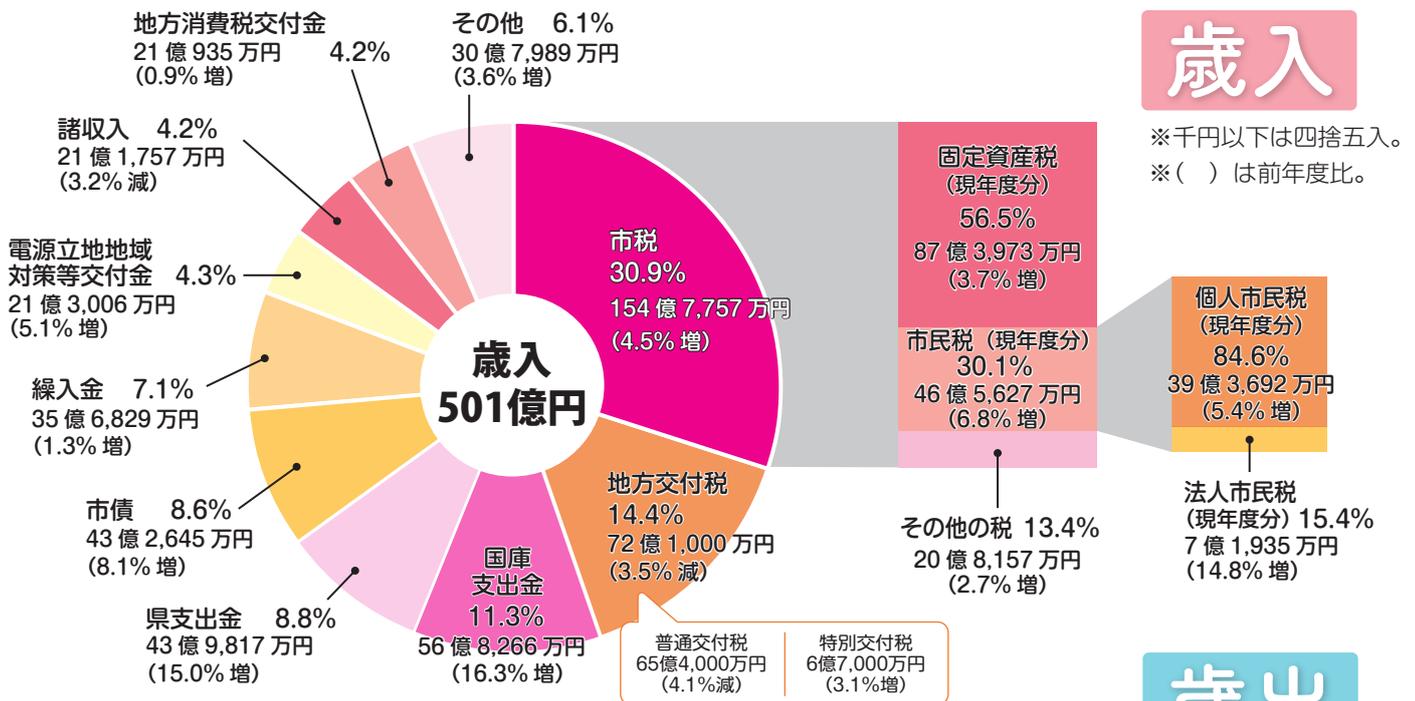
501億円 (前年度比 4.8%増)



令和7(2025)年度予算額は、前年度当初に比べ23億円、4.8%増の501億円です。

(借換債<sup>\*</sup>を除く実質的な予算額は495億7,745万円で、前年度当初に比べ約21億2,900万円、4.5%の増)

※借換債とは、過去に発行した地方債の残高を一定期間後に全額返済し、同額を再度借り入れる地方債のこと。



### 歳入用語の解説

**地方交付税**…市の財政状況に応じて、一定の基準で国から交付されるお金

**国庫支出金**…市の特定事業のために国から支出される補助金など

**県支出金**…市の特定事業のために県から支出される補助金など

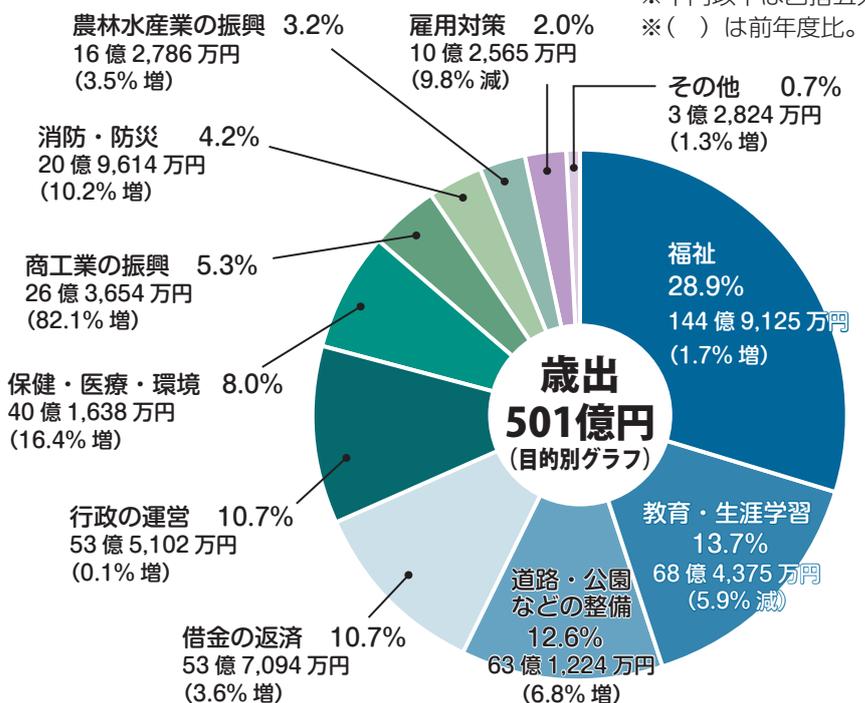
**市債**…国や金融機関からの借入金

**電源立地地域対策等交付金**…発電所の立地に対する地域住民の理解・協力を促進することを目的として、地域振興や地域福祉の向上を図るためのお金

**地方消費税交付金**…地方消費税のうち市町村に交付されるお金

## 歳出

※千円以下は四捨五入。  
※( )は前年度比。



# 令和7(2025)年度 重点施策

柏崎市デジタル予算書

一部抜粋

※千円以下は四捨五入。

予算の詳細などを確認できます



## 子どもを取り巻く環境の充実

NEW

### 妊婦のための支援

3,534 万円

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援（利用者支援事業）と経済的支援を行います。

※「出産・子育て応援交付金事業」の内容の一部が変更され法定化したことで、事業名も含め国に合わせて新規事業としたものです。

NEW

### 私立保育園などの建設費の補助

3,108 万円

比角保育園や地域子育て支援拠点事業所の改築工事、半田保育園のコンクリート塀などの改修工事の経費を補助します。

### 住まいのリフォームを支援

5,000 万円



子育て世帯や若者世帯の補助限度額を加算し、子育てしやすい住環境づくりを応援します。

### 子どもの屋内遊び場施設の運営委託

5,732 万円



新しくなった子どもの屋内遊び場の運営を委託します。

## 人材育成・確保

### 消防団員への報酬

7,000 万円



消防団員に年額報酬、災害出動報酬、訓練・演習などの活動報酬を支払います。

NEW

### 地域おこし協力隊の活用

1,210 万円

公共交通の運転士確保や、水球によるまちづくりを推進するために、地域おこし協力隊を活用します。

### 常備消防施設の整備

4,090 万円

本署と西山分遣所の女性仮眠室を拡充します。

# 大変革期を乗り越える産業イノベーションの推進



NEW

## 鯨波産業団地の整備

13 億円

産業団地整備のために設置した特別会計に事業費を繰り出し、鯨波産業団地の整備を進めます。

NEW

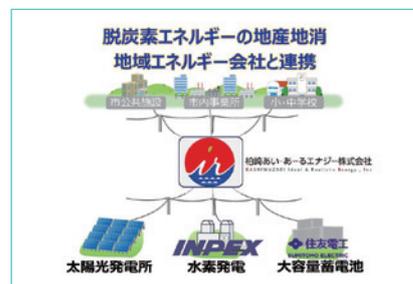
## 事業構造強化促進事業 (脱炭素推進支援枠)

2,200 万円

中小製造事業者の生産性向上に向けた設備導入と脱炭素化を支援します。

## 地域エネルギー会社との連携

1,228 万円



地域エネルギー会社と連携するための運営協議を行う他、遊休市有地を再生可能エネルギー用地として活用するための準備を進めます。

# 地域活性化・市民福祉



NEW

## 柏崎総合医療センターを支援

1 億 2,000 万円



経営危機の柏崎総合医療センターに対し、必要な地域医療提供体制を維持するための経費を緊急的に補助します。

NEW

## 市内で出産できる体制の維持

2,000 万円

新潟大学に、女性の健康や生活の質を向上させる研究に取り組んでもらい、併せて柏崎総合医療センターに産婦人科医師の派遣を受けます。

## 「あいくる」など 公共交通への支援

1 億 9,948 万円



公共交通事業者が運行する「あいくる」や路線バスなどの運行欠損に対して、補助・支援を行います。また、4つのエリアで郊外型の「あいくる」を新規運行します。

## 資源物リサイクルセンターの整備

1 億 9,000 万円

新ごみ処理場建設に伴い、佐藤池運動広場第4駐車場に資源物リサイクルセンターの建設を行い、運用を開始します。

## 登山道遊歩道の整備

1 億 5,826 万円

米山登山者のためのバス駐車場と休憩施設の建設・整備工事を行います。



# 特別会計

# 公営企業会計

205 億 3,177 万円 (前年度比 6.2%増)

145 億 3,575 万円 (前年度比 10.5%減)

令和7(2025)年度特別会計当初予算(増減率)		
国民健康保険事業	86億9,031万円	(-1.6%)
事業勘定	83億4,361万円	(-1.6%)
直営診療施設勘定	3億4,670万円	(-2.7%)
後期高齢者医療	12億4,813万円	(+1.0%)
介護保険	89億6,345万円	(-0.4%)
土地取得事業	3億1,894万円	(+41.8%)
墓園事業	881万円	(-76.4%)
産業団地事業	13億214万円	皆増
計	205億3,177万円	(+6.2%)

令和7(2025)年度公営企業会計当初予算(増減率)		
水道事業	59億5,148万円	(+3.2%)
下水道事業	85億8,428万円	(-18.0%)
計	145億3,575万円	(-10.5%)



※千円以下は四捨五入。  
※端数処理の関係で計算結果に相違があります。

## 令和7(2025)年度 **柏崎ふるさと応援基金** の活用事業

市を応援してくださる方々から多くの寄付(ふるさと納税「ふるさと応援基金」)をいただきました。ありがとうございます。  
皆さまからいただいた寄付は、次の事業に活用します。



使い道	充当事業	寄付金充当額
人と自然にやさしいエネルギーのまちづくりのために	●地球温暖化対策普及啓発事業 ●低炭素型設備機器導入補助事業 ●ごみ減量化・リサイクル対策費 など	1 億 6,783 万円
こどもたちのために	●放課後児童健全育成事業 ●特別支援学級介助事業 ●指導補助員等配置事業 など	1 億 7,889 万円
若者と女性のために	●住まい快適リフォーム事業 ●大学との連携・協働事業 ●若年者就労支援事業 など	6,341 万円
市長におまかせ	●路線バス等確保事業 ●ぎおん柏崎まつり事業 ●新潟大学寄付講座設置事業 ●展示会「柏崎の花ー Spring Collection」の絵画購入 など	3,987 万円
	合計	4 億 5,000 万円

※千円以下は四捨五入。